

町政の発展に向けて



中泊町議会議長
兵庫 桂藏



今年デビューした中泊町の「中泊メバル膳」

新年あけましておめでとうございます。輝かしい平成二十八年の新春を晴れやかに迎えたいと心からお慶び申し上げます。年頭にあたり町議会を代表して、町民の皆様へ新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、町議会活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、私ごとではありますが、昨年一月の議会臨時会において、議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。新春を迎え中泊町のさらなる発展のため、皆様とともに知恵を出し合いながら鋭意努力してまいりたいと決意を新たにしております。

さて、日本経済においては、昨年大幅な原油安・円安の恩恵によって高成長になることが期待されましたが、春から夏場にかけて景気が低迷するなど思ったほどの景気回復には至らないよう、今後政府の成長戦略（アベノミクス）による経済政策に期待するとともに、町議会としても今後の動向を注視し、本年がより良い年であることを願うものです。

町議会では、昨年の十一月に知事を含む行政懇談会において、「第二津軽大橋

を含む主要地方道の早期完成」を強く要望いたしました。また、本年の一月下旬には、地方の厳しい現状を認識していただくため、国会議員事務所を訪問し、県選出国会議員に対して、「T.P.P.の大筋合意に伴う農産物の対応」・「小型クワマグロ漁獲規制に係る漁業者及び漁業協同組合への支援」・「一級河川鳥谷川ほか、河川整備の促進」の三件について、関係機関に強く働きかけていただくよう要望書の提出を予定しております。

また、今後益々少子高齢化による人口減少や厳しさを増す財政状況が予想されることから、町費削減のためにも昨年の九月議会で、議員定数を二名減らし十三名とする条例改正を行い、次の一般選挙から実施されることとなっております。

我々議会議員は、町民の代表として、果たすべき役割と責任を自覚し、活発な議会活動を通して、皆様の声を町政に反映し、町民福祉の向上と町政発展のために全力を尽くす所存でありますので、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

節目の十年を迎えて



中泊町長
小野 俊逸



今年デビューした中泊町のイメージキャラクター

明けましておめでとうございます。今年も町民の皆様と共に、新年を迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます。

ご承知のとおり、中泊町は昨年三月に合併十周年を迎えることができました。当初は、飛び地合併を心配する声がありましたが、充実した行政サービスを提供するため、地域連絡バスの運行、防災行政用無線の整備、地域交流型イベントの開催など多くの施策に取り組み、大過なく十年という節目の年を迎えることができました。これも偏に町民の暖かいご協力と多大なるご尽力の賜であり、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は振り返りますと様々な出来事がありました。町のイメージキャラクター「米ケル」「米ケルJr」「イカリん」のデビュー、地域の課題解決に向けた明の星短期大学との官学連携協定の締結、以前交流がありました沖縄県久米島町との交流再開、そして地元産の「海峡メバル」と「つがるロマン」を使用した「中泊メバル膳」のデビューは、想定を越える速さで売上目標一万食を達成し、中泊町の知名度向

上と観光振興に大きく貢献しました。また合併十周年記念の「梅沢富美男劇団中泊町特別公演」では、昼夜二公演とも満席となるお客様がご来場され、沢山のご好評の声をいただきました。

今後とも、町民の皆様が大いに楽しみ、活力の源になるようなイベントを多数開催していきたいと思っております。

さて、私達を取り巻く環境は日々変化しております。急速に進む人口減少と少子高齢化は地方を抱える大きな課題であり、町では定住促進・少子化対策として昨年四月より「保育料の無料化」と「中学生までの医療費無料化」を実施しました。今後も子育て世代に対する支援を強化して参りたいと思っております。

農業では米価の低迷、漁業では燃油価格の高騰と漁獲高の減少により、厳しい経営環境が続いておりますが、農地・漁場の基盤整備に努め、経営安定対策を講じて参りたいと思っております。

近年、全国的に自然災害による被害が相次いでおります。小泊地域では、津波被害の想定範囲が広がったことから津波避難計画の見直しが必要で、現在、小泊地区の住民の代表者のお力を

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

中泊町教育委員会委員長	宮 越 寛	中泊町固定資産評価委員会審査委員	阿 部 鐵 雄
中泊町教育委員会教育長	加 藤 久 宜	中泊町農業委員会会長	松 坂 龍 美
中泊町選挙管理委員会委員長	田 中 彰 一	中泊町消防団団長	長 利 司
中泊町代表監査委員	葛 西 昭 文		

お借りし検討中でありませう。

また、耐震性の問題があります。本庁舎も、昨年七月から新庁舎建設工事が本格的に始まり、災害時の防災拠点、そして行政サービスの向上はもちろぬ、町民の誰もが使いやすい、親しみやすい庁舎の建設を目指しております。

まだまだ町の課題は山積してありますが、「第二次中泊町長期総合計画」の策定と共に、人口減少の克服と地域活性化のため「中泊町人口ビジョン」及び「中泊町総合戦略」を策定し、地方創生を推進しながら今後の対策に努めて参りたいと思っております。

今後とも町民が暮らしやすい「あずましい町」づくりを進めていく所存でありますので皆様方には尚一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

平成二十八年は皆様方が躍動する一年となります事を心よりお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。